

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●和田竜二騎手がJRA通算1万6000回騎乗を達成

3月11日(日)の1回阪神6日・第2レースでメイショウミライに騎乗した和田竜二騎手(栗東・フリー)は、史上10人目、現役では8人目となるJRA通算1万6000回騎乗を達成しました。メイショウミライは1着となり、和田騎手は節目の騎乗を勝利で飾っています。

### ●クロフネ産駒の通算勝利数がJRA史上単独第10位となる

3月10日(土)に行われた阪神スプリングジャンプ(J・GⅡ)ではアップトゥデイトが1着となり、クロフネ産駒のJRA通算勝利数が1259勝となりました。これはヒンドスタン産駒の1258勝を抜き、歴代単独第10位となる記録です。

### ●キングカメハメハ産駒がJRA重賞100勝を達成

3月11日(日)に行われた報知杯フィリーズレビュー(GⅡ)ではリパティハイツが1着となり、キングカメハメハ産駒のJRA重賞勝利数が100勝となりました。これは史上4頭目の記録となります。

### ●重賞ウイナー4頭の競走馬登録抹消

2014年兵庫チャンピオンシップ(園田・JpnⅡ)の勝ち馬エキマエ(牡7歳/美浦・中川公成厩舎/JRA通算14戦3勝・地方1戦1勝)、2016年アメリカジョッキークラブC(GⅡ)などの勝ち馬ディサイファ(牡9歳/美浦・小島太厩舎/JRA通算46戦9勝)、2013年サンケイスポーツ賞フローラS(GⅡ)などの勝ち馬デニムアンドルビー(牝8歳/栗東・角居勝彦厩舎/JRA通算28戦3勝・海外1戦0勝)、2015年日黒記念(GⅡ)などの勝ち馬ヒットザターゲット(牡10歳/栗東・武幸四郎厩舎/JRA通算57戦9勝)は、3月15日(木)までに競走馬登録を抹消されました。ディサイファは功労馬として生まれ故郷である北海道日高町のダーレー・ジャパン・ファームに戻り、デニムアンドルビーは北海道安平町のノーザンファームで繁殖馬に、エキマエはJRA競馬学校、ヒットザターゲットはJRA馬事公苑で乗馬となる予定です。

### ●坂井瑠星騎手が海外初勝利をあげる

オーストラリアに渡航している坂井瑠星騎手(栗東・矢作芳人厩舎)は、3月10日(土)、現地のペノン競馬場・第1レースでホイッスリングミカドに騎乗して1着となり、海外初勝利をあげました。さらに坂井騎手は第4レースでも1着、連勝で海外2勝目もマークしています。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ケイティブレイブがダイオライト記念(船橋)を逃げ切る

ダイオライト記念(JpnⅡ、3月14日、船橋、2400m)は、先手を取った単勝1.8倍で1番人気のケイティブレイブ(福永祐一騎手、牡5歳、父アドマイヤマックス)が、単勝1.9倍で2番人気のアポロケンタッキーに1馬身半差を付けて逃げ切り勝ち。3番人気のマイネルバサラは、更に2馬身遅れの3着でした。

### ●若草賞は兵庫のレコパンハロウィー【各地の主要3歳重賞】

若草賞(3月13日、名古屋、1400m、牝馬)は、9番手から外を通過して追いつけた4番人気の兵庫からの遠征馬レコパンハロウィー(父タイムパラドックス)が、1番人気の北海道所属馬エグジビッツをゴール前で一気に差し切っています。

### ●キングズガードらが参戦、3月20日の黒船賞(高知)

黒船賞(JpnⅢ、3月20日、高知、1400m)は、昨年の2着馬キングズガードが中心、以下グレイスフルリーブ、ブルドッグボス(浦和)、ラインシュナイダー、コパノマイケルの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●豪G1ニューマーケットH～ブレイブスマッシュは2着

3月10日に豪ヴィクトリア州のフレミントン競馬場で行われたG1ニューマーケットH(芝1200m)に出走したブレイブスマッシュは、ふた手に分かれた馬群のうち、内ラチ沿いを進んだグループでは先頭でゴールしましたが、外ラチ沿いのグループにいたレッドカークウォリアー(騾7歳、父ノットナウケイト)には0.1馬身差先着を許して2着。前走のG1フューチュリティSに続くG1連勝はなりません。なお、この2レース後に行われたG1オーストラリアンC(芝2000m)で豪州移籍後の初戦を迎えた元日本調教馬アンビシャスは直線で伸び切れず9着に終わっています。

### ●ドバイの「スーパーサタデー」が開催

3月31日の「ドバイワールドC開催」に向けた前哨戦(2つのG1を含む7レース)が集まる「スーパーサタデー」が3月10日にドバイのメイダン競馬場で行われました。そのメインとなるG1アルマクトゥムチャレンジラウンド3(ダート2000m)を制したのは地元ドバイのS.シーマー調教師が管理するノースアメリカ(騾6歳、父ドバウイ)。逃げて、昨年のUAEダービー馬サンダースノーに5.25馬身差をつけるとともに、2分01秒71というコースレコードを記録しました。